

『時事直言』 No.1477 2021年6月2日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

のりしろ大国日本

「のりしろ」とは「余裕」のことである。

経済に乗って余裕とは手持資産(資本)である。

日本人の金融資産は 2,000 兆円で GDP(国内総生産)500 兆円の 4 倍。

こんなに国民が資産を持っている国は世界中どこにもない。

日本人は世界中で桁違いの大金持ちなのである。

だから日本人は世界一余裕がある。

アメリカ人は「宵越しの金は持たない」から先進国で最も余裕がない。

日米相対株価(TOPIX 対 S&P500)は 5 月 13 日現在で 0.45、1950 年以來の低水準である。

NY ダウは今年になって何度も史上最高値を更新したが、ニッケイは史上最高値 38,973 円にほど遠く、30,000 円を超えるかどうか右往左往している。

NY ダウは最高値 35,300ドルから 1,000ドル下げていて最高値に戻る気配がないので、最早ピークを打った。

つまりアメリカは手持資産にも株価にも余裕がない。

余裕がない市場では資本の増殖は期待出来ない。

増殖が宿命の資本が食いつぶし終えたアメリカを捨てて余裕があり過ぎる日本を奪いにやってくる。

では我々はどうしたらいいのか。

★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中！

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

残数わずか！増田俊男の小冊子 Vol.121

『世紀の大金儲け作戦－迫りくる超大バブルと崩壊』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 121 は大好評発売中です。内容は*生命・自由・おカネ *「バブルかどうかは崩壊して初めてわかる」(アラン・グリーンスパン)の大嘘 *アメリカの為に起こされる超大バブル(ニッケイ 4 万円) *「令和の鬼平」、かつての三重野総裁の亡霊が現れる *失われる令和の 20 年 *二つの帽子をかぶろう *時代の転換期に生を受けた我々はラッキーである。価格は、1冊 4,800 円(税・送料別)。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。